

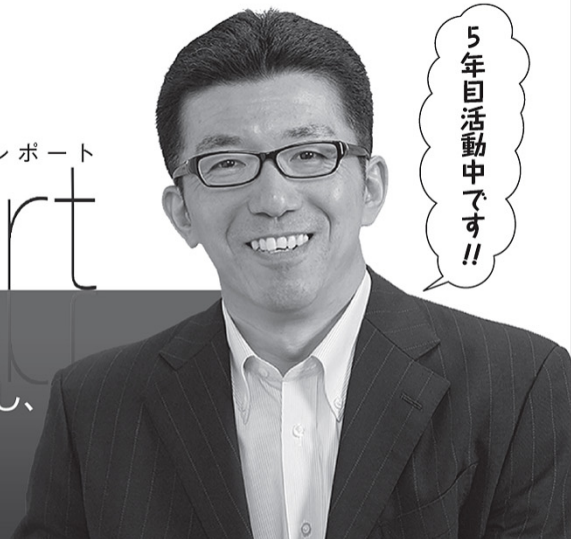
「世界にたったひとつの奈良」の実現に向けて  
サラリーマン横井の活動をお伝えします

# YOKOI Report

よこいレポート

5年目活動中です!!

奈良市議会議員の横井雄一でございます。  
「サラリーマンが普通に政治に参画できる奈良」の実現を目指し、  
小さなことから少しずつ、いつもみなさんの身近にいる  
政治家として活動してまいります。



## と報告!

平成25年7月21日の奈良市議会議員選挙におきまして、3,285票を得て2期目の当選を果たすことができました。

### 議席番号は10番に決まりました!

議長席

仲川市長の席



〈奈良市議会 議事堂〉

横井は  
ここです!



よこいくん

### 総務委員長に就任しました!

平成25年8月、総務委員会の委員長に就任いたしました。総合政策、行政経営、財政、人事、税務全般の行政事務を所管いたします。

同時に、2年連続で議会運営委員に就任しました。円滑な議会運営と議会改革を進めるため、その任に当たります。



## みなさんの声を、議会で質問しました

### ① 家庭ごみ収集業務の民間委託。市民の評判は。



#### 横井の質問

私の提起により今年の4月から家庭ごみ収集業務の民間委託が始まった。約半年が経過したが、市民の評判は。

#### 仲川市長の答え

「時間通りに来てくれる」「人当たりが良くなり親切になった」などと聞く。近く市民アンケートを実施し、そのご意見をさらなる改善に生かす。

### ② 奈良市ブランドの日本酒を売り出しては。



#### 横井の質問

奈良市が清酒発祥の地であることを生かし、蔵元のご協力を得て、将来、奈良市ブランドの日本酒を売り出しては。

#### 仲川市長の答え

お酒の流通を担う蔵元、卸元、飲食店等が連携できる場をコーディネートし、特に蔵元とのタイアップを進め奈良市ブランドの日本酒を広めていきたい。

#### さらに要望しました!

近い将来、「奈良市の蔵元で作る日本酒で乾杯する条例」を作してほしい。

### ③ 不良業者は一掃しよう!



#### 横井の質問

公共工事を請け負う業者に不良・不適格業者が混じっている可能性があるようだがちゃんと調査しているのか。

#### 総務部長の答え

現在登録業者は1,500社以上あり、書類審査しかしていない。すべてが良い業者とは言えない状況である。

#### さらに要望しました!

公共工事を発注する財源はすべて私たちの税金。不良業者を一掃するよう徹底的に調査してほしい。

### ④ ごみの分別。事業者には甘いのでは。



#### 横井の質問

事業者が出すゴミは、燃やせるゴミも、ビンやカンもごちゃ混ぜにして出しているときく。実際のところはどうなのか。

#### 環境部長の答え

分別は完全とは言えない。廃棄物事業者、事業所への指導を徹底する。

#### さらに追及しました!

指導をしてきたのに今日のありさま。もっと具体的な方策を実行すべきでは。

#### 環境部長の答え

ごみの中身が見える半透明のゴミ袋を早急に導入する。

#### さらに要望しました!

一般家庭には厳しく、事業者にはゆるいゴミ行政は改めてほしい。

# 特集! 奈良に住みたい、奈良で働きたい若者を応援!

少子高齢化の時代、行政サービスを施すためにたくさんのコストがかかる高齢者は増える一方、税金を納めてくれる若者は今後減少していくばかりです。将来、市民税を納めてくれる若者を確保する都市間競争の時代が来ると考えています。平成25年9月議会で、将来の市民税増収につながる政策を2案提起し、仲川市長の見解を求めました。

いずれも選挙中、問題提起を公約していた案件です。

## 提起I 奈良に住みたい若者応援!「奈良町シェアハウスプラン」

### 横井の提起

奈良町の町家をシェアハウスとして活用し、若者でも十分手が出せる程度の家賃を設定し住んでいただく。対象は奈良に住みたい市外の若者に限定。年齢対象は35歳以下で、引っ越し祝い金も出す。奈良市のPRになり奈良町の景観保全にもつながる政策であると考えている。

### 市長の見解

奈良町を核としてPRすることは、奈良市のブランド力の向上につながると考える。平成23年度から実施している「ならまち町家バンク」事業によると、町家を利活用したい若者が多い一方で町家の登録件数はまだ少ない。まず、登録件数を増やすことに力を入れていきたい。また、本年度秋から奈良町都市景観形成地区内で町家の内部改修工事にかかる経費を補助する事業も開始する予定。奈良町の町家利用及び居住促進への弾みがつくことを期待する。

若い方が奈良町に注目し、住んでみたいと思えるまちづくりを進め若者の定住促進の一助になればと考えている。

## 提起II 奈良で働きたい若者応援!「奈良で仕事をしようプラン」

### 横井の提起

若者に奈良市内に移り住んでもらうことは重要。より望ましいのは、奈良に仕事がある、職場があることと考える。奈良市外から転入した若者を採用した企業に対し、採用から数年間について企業に対し助成金を出す。例えば、採用一人につき30万円を3年間に限り助成するといった企業にとってもメリットがある制度であると考えている。

### 市長の見解

まず今年度、市内企業を対象に就業実態調査を実施したい。調査内容は、企業が求めている人材を把握するとともに、従業員の住居地の傾向を調べ地元人材の雇用率を把握する。その上で、特に若年層にその企業を選んだ理由や、企業が望む行政の支援を調査する。制度としての実効性や企業のニーズにあった施策を検討したい。

## 横井のまとめ...市長に要望

定住する若者を増やすことが都市力の向上につながると考える。若者の就労支援につながる実のある調査を行い、企業への助成制度について他都市事例を研究・検討し、近い将来実現してほしい!



# よこいくんの取り組み

## 手話で政策を訴えることに挑戦しました



〈近鉄奈良駅前〉

手話を始めて2年が経ちました。会話はまだ初心者レベルですが、これからは政治のことも話したり聴いたりしたいと思います。

## 気仙沼市の準市民になりました



〈気仙沼ファンクラブ会員証〉

東日本大震災の復興支援活動のご縁から、平成23年3月11日の気仙沼市民数74,247人の次の74,248人から刻印された会員証をいただきました。

## 「世界にたったひとつの奈良」の実現に向けて すすめ、よこいくん!

サラリーマンでも  
政治に参画できる  
奈良をつくりたい

「今」やるべき事

子どもたちに  
のこす「未来」



2009年

市議会議員1年生  
サラリーマン、政治に参画!



踏ん張り時!

2013年

みなさんの「声」を伝えたい!



22世紀へつながる奈良へ!

未来へジャンプ!!

みなさんのところへ、出かけて行きます!

政治のことをわかりやすくお話しします。それが、横井雄一の「出前トーク」です。



よこいくん

まずは、お電話ください!

横井雄一の電話番号

いこくわ よこいくん  
090-1598-4519 まで

よこいゆういち 検索